

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	高比重ブピバカイン投与後、10 分間の側臥位維持は片側脊麻の要因となるか		
1. 研究の目的と方法	脊髄くも膜下麻酔(下半身麻酔)は、背中から注射して下半身に効かせる麻酔の方法です。使用する薬の比重により、麻酔の効果範囲が変わる性質があり、それを利用して患側に強く麻酔を効かせることもあります。 今回の研究では、薬を入れた後、患側を下にして 10 分間横向きでいることが、どれくらい片側だけに麻酔が効きやすくなるか、麻酔の効果範囲の左右差、時間経過でどのように変わっていくのかを詳しく調べるのが目的です。 研究の方法としては、過去に脊髄くも膜下麻酔で手術を受けた患者さんの麻酔記録を調べます。麻酔記録に記載されている効果判定結果の情報を集めます。これらの情報を分析して、麻酔のかかり方にどのような影響が出るかを検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2024 年 4 月 1 日～2024 年 12 月 31 日までの間に東京慈恵会医科大学附属第三病院の下肢整形外科手術を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（麻酔域の高さ）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座
		氏名	河田 悠
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	内海 功	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 4 月頃～
【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座 研究責任者：助教 河田 悠（かわだ ゆう） 窓口担当者：講師 内海 功（うつみ いさお） 電話番号：03-3480-1151（内線 3342） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。